



不整脈業務担当 技士 北里大学保健衛生専門学院 卒業
 症例数が多く経験が積める急性期病院。
 ジェネラリストとして多方面で活躍できる臨床工学技士を目指す。

・柏厚生総合病院の特徴

当院は年間 6000 件の救急を受け入れている地域中核病院です。心臓（血管）カテーテル治療は年間 500 件以上、ロボット支援手術による低侵襲手術も導入しています。2024 年には救急センターを併設した新棟がオープン予定であり、ハイブリッド手術室、CCU を備えた 420 床の急性期病院へと進化します。当院 CE 部門ではローテーション業務を基本とし、ジェネラリストを目指す教育を行っています。

・仕事のやりがい、喜びは何ですか？

不整脈業務担当として、アブレーション治療で使用する 3D mapping システムを操作し患者治療に貢献できる事にやりがいを感じています。専門的な知識や技術を要求されるため、自身で資格取得などの目標を立てることでモチベーションを継続し、日々の業務に活かしています。

・就職先として選んだきっかけを教えてください。

入職 1 年目に透析、機器管理、集中治療業務、2 年目に心臓（血管）カテーテル業務を習得し、ローテーション業務を独り立ちするまでのビジョンが明確であり、教育体制が整っていると感じたことが一番の理由です。また、心臓外科や不整脈業務などの専門的な業務を希望で選択できることも魅力的で、私にとって成長できる職場だと思い就職しました。

・職場の雰囲気はどうですか？

同世代の同僚も多く、プライベートでも食事をしたり遊びに行ったりすることも多いです。また、新人の頃から先輩方は熱心に指導して下さい、今でも相談がしやすい環境が整っていると感じます。

業務スケジュール

